Season 4 | No.40



伝統芸能を楽しむコツ

はじめての舞台を、もっと楽しむために



全30ページ | 無料教材

一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の使い方

1 見て・ふれて・感じる
写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2 「なぜ？」を考える
行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3 「やってみよう」で体験する
答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken（ケン）
日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma（エマ）
カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

もくじ

見る前に知ろう 3〜5
劇場で楽しむ工夫 6〜9
客席のマナー 10〜11
いろいろな楽しみ方 12〜13
見たあとに 14〜15
たしかめよう 16〜22
おさらい 23〜25
つたえる 26〜28
まとめ 29〜30

Lesson 1

伝統芸能の種類

日本には、どんな伝統芸能があるのか知ろう。

日本には、能・狂言・歌舞伎・文楽（人形浄瑠璃）・雅楽など、長い年月をかけて受けつがれてきた**伝統芸能**が、いくつもあります。
それぞれ生まれた時代や舞台のつくり、楽しみ方がちがいます。この教材では、はじめて見に行くときに役立つ「楽しむコツ」を学んでいきます。



能・狂言

面や仮面をつけることもある、静かで格式高い舞台

歌舞伎

はなやかな衣装と大きな動きが特徴の舞台

文楽・雅楽

人形をあやつる文楽と、宮廷の音楽である雅楽

ポイント

- 同じ「伝統芸能」でも、種類によって雰囲気やテンポは大きくちがいます。
- どれも、何百年もの間、多くの人々によって受けつがれてきたものです。

やってみよう

1. これまでに見たことがある伝統芸能はありますか。＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 名前だけ知っている伝統芸能を1つ書いてみよう。＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 2

どれから見る？

はじめて見るなら、どれがよいか考えてみよう。

伝統芸能	はじめての人へのおすすめポイント
歌舞伎	動きや音楽がはなやかで、物語がわかりやすい演目も多い
文楽	人形の動きに集中しやすく、語りが物語を説明してくれる
能・狂言	狂言はせりふ劇でわかりやすく、能はゆったりした雰囲気を楽しめる



Emma
はじめて見るなら、どれがいいのかな？



Ken
歌舞伎は動きがはなやかだから、初めてでも楽しみやすいと言われているよ。

ポイント

- 「難しそう」と思ったら、まずは短い演目や、子ども向けの公演から見るのもおすすめです。
- 興味のある物語や俳優から選ぶのも、楽しみ方のひとつです。

やってみよう

1. 自分なら、どの伝統芸能から見てみたいですか。＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 3

あらすじを知っておく

見る前に物語を知っておくと、ぐっと楽しみやすくなります。

あらすじ

あらすじ／synopsis

物語のおおまかな筋

ポイント

- 伝統芸能のせりふは、今のことばとちがうため、あらすじを知らないと物語を追いにくいことがあります。
- 公演のパンフレットや、劇場のウェブサイトで、あらすじを事前に読んでおくと安心です。

やってみよう

1. 見てみたい演目を1つ選び、あらすじを調べてみよう。

ワンポイント あらすじを知っていると、せりふが聞き取れなくても物語の流れを楽しめます。

書いて覚えよう

Lesson 4-5

イヤホンガイド・字幕サービス

せりふや場面の説明を助けてくれる仕組みを知ろう。

イヤホンガイド

内容

場面や見どころの説明をイヤホンで聞ける

利用

劇場の窓口で貸し出しを申しこむことが多い

字幕サービス

内容

せりふや歌詞を、日本語や外国語の字幕で表示

利用

座席近くの画面などで見られることが多い

ポイント

- イヤホンガイドや字幕サービスは、多くの主要な劇場で用意されています。
- 外国語の字幕サービスがある劇場もあり、海外からのお客さんにも親しまれています。

やってみよう

1. イヤホンガイドと字幕、自分ならどちらを使ってみたいですか。＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 6

劇場の選び方

どんな劇場で見られるのか知ろう。

劇場の例

歌舞伎座　国立劇場　能楽堂　地域の伝統芸能会館

演目によって、専用の劇場や会館があります。

ポイント

- 東京や大阪などの大きな都市には、専用の劇場が多くあります。
- 地方でも、能楽堂や伝統芸能会館で公演が行われることがあります。

やってみよう

1. 自分の地域や近くの都市に、伝統芸能を見られる劇場があるか調べてみよう。

_____

書いて覚えよう

Lesson 7

チケットの取り方

見に行くための準備を知ろう。

チケット

ticket

公演を見るために必要な入場券

前売り券

まえうりけん

公演の前に、あらかじめ買っておく券

ポイント

- チケットは、劇場の窓口やウェブサイト、プレイガイドで買うことができます。
- 人気の公演は早く売り切れることもあるため、早めの予約が安心です。

やってみよう

1. 家族と、いつか見に行きたい公演の予定を話してみよう。

書いて覚えよう

Lesson 8

服装

どんな服装で行けばよいか知ろう。

ポイント

- 伝統芸能は、特別な服装でなくても、ふだん着で見に行くことができます。
- 少しあらたまった服を着ていく人も多く、場の雰囲気に合わせるとよいでしょう。
- 長い時間座ることが多いため、動きやすく、くつろげる服装がおすすめです。

やってみよう

1. 自分が見に行くとしたら、どんな服装で行きたいですか。＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson
9-10

客席のマナー・拍手のタイミング

客席で気持ちよく過ごすためのマナーを知ろう。

見得（みえ）

みえ

歌舞伎で、役者が動きを止めて決めるポーズ

ポイント

- 上演中は、私語や飲食をひかえ、静かに舞台に集中します。
- 拍手は、場面の区切りや、見得を切ったときなど、まわりの様子を見ながらすると安心です。
- 写真や動画の撮影は、多くの劇場で禁止されているので、注意書きを確認しましょう。

やってみよう

1. 客席で気をつけたいことを1つ書いてみよう。＿＿＿＿＿＿＿＿

ワンポイント はじめは、まわりのお客さんの拍手に合わせるだけでも大丈夫です。

書いて覚えよう

Lesson
11-12

休憩の過ごし方・お弁当の文化

公演の休憩時間には、伝統芸能ならではの過ごし方があります。

休憩時間の過ごし方

お弁当を食べる　売店をのぞく　ロビーを歩く　パンフレットを読む

長い公演には、休憩時間の間にお弁当を食べる文化もあります。



Ken
歌舞伎座には、休憩中に食べられるお弁当が売っているんだよ。

Emma
劇場でお弁当を食べるなんて、めずらしいね！楽しそう。



ポイント

- 長い演目では、休憩時間にお弁当や軽い食事をとる習わしが今も残っています。
- 休憩時間は、パンフレットを読んで後半の見どころを確認するのにも役立ちます。

やってみよう

1. 休憩時間に食べてみたいお弁当を、想像して書いてみよう。＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 13

子ども向け公演

子どもでも楽しめる公演があります。

子ども向けの工夫

多くの劇場では、短い時間の公演や、わかりやすい解説がついた「子ども向け公演」「親子鑑賞会」などが用意されています。

ポイント

- 子ども向け公演では、開演前に楽器や衣装にふれられることもあります。
- はじめて見る人には、こうした公演から挑戦するのもおすすめです。

やってみよう

1. 子ども向け公演があったら、行ってみたいと思いますか。＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson
14-15

映像で楽しむ・体験教室

劇場以外でも、伝統芸能にふれる方法があります。

映像で楽しむ

動画配信
公演の映像を、家でも見られることがある

テレビ番組
伝統芸能を紹介する番組もある

体験教室

発声・所作
せりふの言い回しや動きを体験する

楽器体験
和太鼓や鼓（つづみ）にふれてみる

ポイント

- 劇場に行けなくても、映像を通して伝統芸能にふれることができます。
- 体験教室に参加すると、演じる側の大変さや工夫を知ることができます。

やってみよう

1. 映像と体験教室、どちらを先に試してみたいですか。＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson
16-17

伝統芸能と現代作品・感想を書く

伝統芸能は、今の作品ともつながっています。

伝統芸能と今のつながり

古典の演目だけでなく、今の時代の脚本家や演出家が新しくつくる「現代作品」の伝統芸能も上演されています。伝統を守りながら、新しい表現にも挑戦しています。

ポイント

- 感想は、よかった場面や気になった動きなど、小さなことから書いてみると続けやすいです。
- 感想を書き残すと、次に見るときの楽しみ方が変わることがあります。

やってみよう

1. 見た公演の感想を書くとしたら、どんなことを書きたいですか。

書いて覚えよう

Lesson
18-19

また見に行こう・伝統芸能を支える

伝統芸能は、多くの人によって支えられています。

伝統芸能を支える人々

演者　囃子方（音楽）　衣装・道具の職人　劇場のスタッフ

舞台の上だけでなく、まわりで支える多くの人々がいます。

ポイント

- 何度も見に行くと、同じ演目でも役者や演出のちがいに気づけるようになります。
- 伝統芸能は、演じる人だけでなく、道具や衣装をつくる職人にも支えられています。

やってみよう

1. 次に見てみたい伝統芸能を1つ書いてみよう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 20

写真や実物を見てみよう

写真や実物を見て、伝統芸能にふれてみましょう。

見てみようリスト

- 公演のパンフレット
- 衣装や面の写真
- 劇場の外観
- 楽器の写真

劇場のロビーや資料館でも、実物にふれられることがあります。

ポイント

- 写真を見ると、衣装や舞台のはなやかさがよくわかります。
- 資料館では、実際に使われた面や衣装を見られることもあります。

やってみよう

1. 気になる伝統芸能の写真を1つ見つけて、気づいたことを書こう。

書いて覚えよう

Lesson 21

体験してみよう

実際に見たり体験したりしてみましょう。

やってみよう

子ども向け公演を見る　動画配信で見る　体験教室に参加する　パンフレットを読む

多くは、劇場に行かなくても体験できます。

ポイント

- 体験すると、本や映像だけではわからない迫力に気づけます。
- はじめての公演は、家族や友だちといっしょに行くと安心です。

やってみよう

1. この中から1つえらんで、実際に体験してみよう。
2. 体験して気づいたことを書こう。

書いて覚えよう

Lesson 22

由来と意味をおさらい

伝統芸能の由来と意味を、もう一度たしかめましょう。

ことば	由来・意味
あらすじ	見る前に知っておくと理解が深まる物語の筋
イヤホンガイド	せりふや場面を音声で説明してくれる仕組み
見得	歌舞伎で役者が動きを止めて決めるポーズ
囃子方	音楽で舞台を支える人々

ポイント

- 由来や意味を知ると、公演を見るときの楽しみ方が広がります。

やってみよう

1. この中から1つえらび、家族に説明してみよう。

書いて覚えよう

Lesson 23

地域によるちがい

伝統芸能の楽しみ方にも、地域によるちがいがあります。

大きな都市

専用劇場が多い

歌舞伎座など

毎月のように公演が行われる

外国語サービス

海外の観客向けの案内が充実

地方

地域独自の伝統も残る

地域の能楽堂

季節の行事に合わせて公演がある

郷土芸能

その土地に伝わる独自の芸能もある

ポイント

- 大きな都市には専用劇場が多く、地方には地域独自の芸能が残っていることもあります。

やってみよう

1. 自分の地域に伝わる芸能があるか、調べてみよう。

書いて覚えよう

Lesson 24

昔と今をくらべよう

伝統芸能の楽しみ方は、時代とともに変わってきました。

昔

決まった客層が中心だった時代

常連客が多い
見方やマナーが自然と受けつがれた

情報が少ない
あらすじや解説を得にくかった

今

だれでも見に行きやすい時代

イヤホンガイド・字幕
はじめての人でも楽しみやすい

映像配信
劇場に行かなくても鑑賞できる

ポイント

- ガイドや字幕などの工夫が増え、伝統芸能はより多くの人に開かれてきました。

やってみよう

1. 今の工夫の中で、いちばん便利だと思うものを1つ書こう。

書いて覚えよう

Lesson 25

よくある疑問

伝統芸能についての疑問を確認しましょう。

よくある疑問

Q. せりふがわからなくても楽しめますか？
A. 楽しめます。イヤホンガイドや字幕、あらすじの下調べで、内容を補うことができます。
Q. 途中で帰ってもいいですか？
A. 体調が悪いときなどはやむを得ませんが、上演中の移動は周りの迷惑になるため、なるべく休憩時間に行いましょう。

ポイント

- わからないことは、そのままにせず、劇場のスタッフに聞いてみましょう。

やってみよう

1. 伝統芸能について、もっと知りたい疑問を1つ書こう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 26

マナーと注意点

劇場で気をつけたいことをまとめておきましょう。

ポイント

- 開演時間に遅れないよう、余裕を持って劇場に向かいましょう。
- 上演中は、スマートフォンの電源を切るかマナーモードにしましょう。
- 写真や動画の撮影は、許可されている場面以外はひかえましょう。

ワンポイント わからないマナーがあるときは、まわりのお客さんを見てまねると安心です。

やってみよう

1. 劇場に行くときに気をつけたいことを1つ書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 27

用語をおさらい

この教材に出てきたことばを確認しよう。

見る前の準備

- ☐ **あらすじ**
  物語のおおまかな筋
- ☐ **前売り券**
  公演の前に買っておく券
- ☐ **イヤホンガイド**
  音声で内容を説明する仕組み

劇場で使うことば

- ☐ **字幕サービス**
  せりふを文字で見られる仕組み
- ☐ **見得**
  動きを止めて決めるポーズ
- ☐ **囃子方**
  音楽で舞台を支える人々

ワンポイント 覚えたことばに✓をつけよう。ことばを知ると、劇場に行くのがもっと楽しみになります。

書いて覚えよう

Lesson 28

復習クイズ

ここまでの内容をチェックしよう。

1. 言葉と意味を線でむすぼう

あらすじ	ア. せりふを文字で見られる仕組み
イヤホンガイド	イ. 音楽で舞台を支える人々
字幕サービス	ウ. 動きを止めて決めるポーズ
見得	エ. 物語のおおまかな筋
囃子方	オ. 音声で内容を説明する仕組み

2. 空らんに入る言葉を書こう

1. せりふや場面の説明を音声で聞ける仕組みを＿＿＿＿＿＿＿＿という。
2. 見る前に物語の筋を知っておくことを＿＿＿＿＿＿＿＿をつかむという。

書いて覚えよう

Lesson 29

ふり返りチェック

できるようになったことを確かめよう。

☐	伝統芸能の種類を2つ以上言える	能・狂言・歌舞伎・文楽など
☐	イヤホンガイドや字幕の役割を説明できる	せりふや場面を助ける仕組み
☐	客席でのマナーを1つ以上言える	私語・撮影・拍手のタイミング
☐	見に行くための準備がわかる	チケット・あらすじ・服装

ポイント

- ✓がつかなかった項目は、もう一度そのページを読み返してみましょう。

書いて覚えよう

Lesson 30

家族や友だちに話してみよう

学んだことを、自分のことばで伝えてみよう。

伝えたい伝統芸能	
楽しむコツ	
自分が感じたこと	
いっしょに行きたい人	

Ken の例

伝えたい伝統芸能 歌舞伎／楽しむコツ あらすじを先に読んでおくとわかりやすい／自分が感じたこと 見得を切るところの迫力に驚いた／いっしょに行きたい人 おばあちゃん

ポイント

- 聞いてもらう相手に合わせて、伝える楽しみ方を選んでみましょう。

書いて覚えよう

Lesson 31

英語で紹介してみよう

伝統芸能を、短い英語でも紹介できるようにしよう。

Kabuki is a traditional Japanese theater.

カブキ イズ ア トラディショナル ジャパニーズ シアター

歌舞伎は、日本の伝統的な演劇です。

You can use an earphone guide.

ユー キャン ユーズ アン イヤホン ガイド

イヤホンガイドを使うことができます。

やってみよう

1. 好きな伝統芸能を1つ選び、短い英語で紹介してみよう。

書いて覚えよう

Lesson 32

もっと知りたい人へ

伝統芸能の世界は、ここからどんどん広がります。

調べる方法

劇場のサイトで
上演スケジュールを調べる

動画配信で
気になる演目を見る

体験教室で
実際の動きや音楽にふれる

次に学びたいテーマ

能
静けさの美しさを学ぶ

歌舞伎
はなやかな舞台芸術を学ぶ

雅楽
宮廷に伝わる音楽を学ぶ

ポイント

- この教材の次は「能」。ひとつの伝統芸能を、さらにくわしく学んでいきます。

書いて覚えよう

Lesson 33

学んだことをまとめよう

この教材で学んだことを、自分の言葉でまとめよう。

まとめ　自分の言葉で書こう

1. 伝統芸能を楽しむコツとは、どんなことだと思いますか。＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 学んだ中でいちばん役立ちそうなコツは？＿＿＿＿＿＿＿＿
3. これから見てみたい伝統芸能は？＿＿＿＿＿＿＿＿

伝統芸能ミッションカード

MISSION 1
気になる伝統芸能のあらすじを1つ調べる

MISSION 2
動画で伝統芸能の映像を1つ見る

MISSION 3
客席のマナーを家族に説明する

MISSION 4
見てみたい公演を家族と話し合う

できたミッションに✓をつけよう：　☐1　☐2　☐3　☐4

書いて覚えよう

Lesson 34

伝統芸能を楽しむコツチャレンジ

教室の外でも、伝統芸能はすぐに見つけられます。

調べよう

気になる**伝統芸能**のあらすじを1つ調べる

見てみよう

動画で**伝統芸能**の映像を1つ見る

伝えよう

見つけた楽しみ方を**友だちや家族に紹介**する

こたえ

L28 あらすじ→エ イヤホンガイド→オ 字幕サービス→ア 見得→ウ 囃子方→イ　2. イヤホンガイド ／ あらすじ

L33 （例）伝統芸能は、あらすじやガイドを活用し、マナーを守って見ると、もっと楽しめる。

書いて覚えよう

伝統芸能を楽しむコツ（Season 4 ｜ No.40）
発行：一般社団法人文化芸術支援協会
この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。
有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。
くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。